

東海地震はどこで起きるのか

No. 1

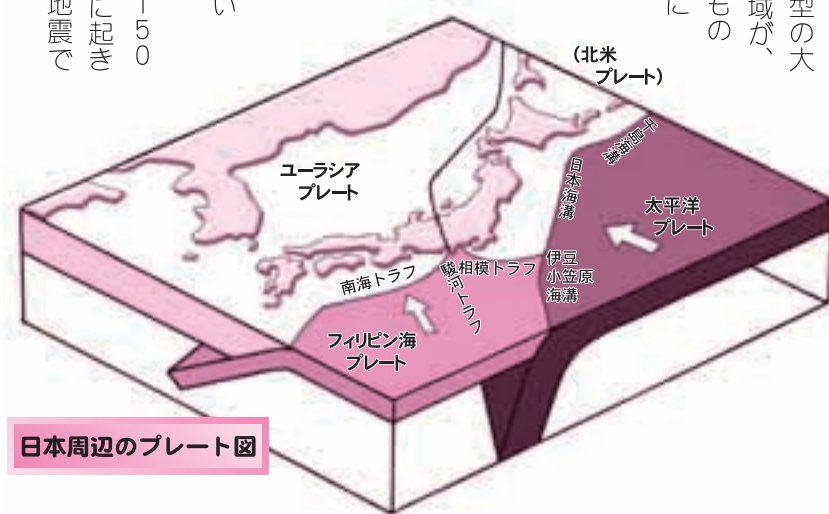
防災ひとくちメモ

防災安全課
内線272

全世界で発生する地震の約10%が日本で発生しているといわれます。こうした環境の中で暮らしている私たちは、地震について正しい知識をあらかじめ頭に入れて、地震が発生した場合の対処方法を身に付けておく必要があります。

東海地震は、日本列島をのせた岩盤（ユーラシアプレート）と、太平洋から押し寄せる岩盤（フィリピン海プレート）の間で起きる海溝型の大規模な地震の一つです。震源域が、駿河湾から浜名湖にかけてのものを東海地震。浜名湖から潮岬にかけてのものを東南海地震。南海地震は潮岬から足摺岬にかけて起きるものです。それぞれが別々に起きる場合と同時に起きる場合があります。東海地震はマグニチュード8程度になる可能性があり、東海地方に強い揺れがもたらされ、伊勢湾沿岸などに津波が押し寄せると考えられています。

東海地震はほぼ100年〜150年おきに起きています。最後に起きたのが1854年安政東海地震です。



日本周辺のプレート図

す。周期的にはいつ大地震が起きてもおかしくないとされています。

考えよう。共生時代⑥

シリーズ

「胃」文化からはじめよう！

市内に外国人が増え、外国人が経営するお店も増えてきました。ブラジルの洋服や食べ物のお店もたくさんできました。

みなさんはそういったお店に入ることがありますか？どんなものが売られているのか、入ってみたいけど・・・もし言葉が通じなかったらどうしよう・・・と不安で、入ることができない人がいるのではないのでしょうか？

でも、そんな心配は無用です。

どのお店にもたいてい一人は日本語が話せる店員さんがいるので、比較的空いている平日の昼間なら丁寧にいろいろ説明もしてくれたりします。

また、スーパーみたいなお店には、日本ではあまり見られない食材があります。例えば、とうもろこし粉、タピオカの粉、ヤシの木の芽、ケール(例の青汁の原料)など。お肉も、スライス、ミンチ、角切り、そして大きな塊など、いろんな形で販売をされていて、しかもとってもお値打ちになっていると思います。特におすすりは、週末に出される各お店独自の味付けで焼かれている、鳥の丸焼きです。絶品です！！！！ぜひ一度、行ってみてください。

Bom Dia